

Discover your potential

文学部 人間学科

- 英語・英語文化コース
- 日本語・日本文化コース
- 社会・歴史・人類文化コース
- 表現文化コース
- 哲学・宗教・思想文化コース
- 社会福祉専修



SOKA University



社会福祉士

研究者

自分は何に
わくわくするんだろう？

どうしたら
みんなが幸せに
生きられるんだろう？

日本語教師・教員

文学部の目指せる職業

公務員

ライター

外交官

国連機関職員

小説家

通訳・翻訳家

民間企業

外資企業

CA

きっと見つかる“面白い!” 多彩な6つの

文学部人間学科は“人間”を幹として様々な分野を学んでいく

はじめから専門的に学びたいことが
決まっている人も、そうでない人も。

文学部人間学科の幅広い分野の学問を通して
人々の幸福を探究するなかで、
将来の夢や希望が広がります。

社会・歴史・人類文化コ

物事の本質を捉える洞察力と多様な人々
への共感力を養い、個人や社会が抱える
さまざまな問題を解決するために主体的
に行動できる人材を育成します。

→ P.14

日本語・日本文化コース

日本語を、学問的に深く理解し、客観的に
言語を分析する力を身につけることで、国
際的な場でも「日本」や「日本文化」を発
信できる人材を育てます。

→ P.13

英語・英語文化コース

グローバル社会に貢献できる実践的な
英語コミュニケーション能力と異文化理
解の力を備え、幅広い分野で活躍できる
人材を育成します。

→ P.12

専門分野

ース

表現文化コース

歴史に残るさまざまな芸術作品に触れ、感性を磨き、自身の表現力の向上やライフデザインに活かしていける人材を育成します。

→ P.15

哲学・宗教・思想文化コース

哲学、倫理学、宗教学に関する世界水準での学びを通し、自ら問いを立てて答えを導く力、複雑な時代において新しい価値を創造できる力を育みます。

→ P.16

社会福祉専修

高齢者や障がい者、児童など、社会的弱者が抱える社会的問題を的確にくみ取り、高度な専門知識と技術を用いて、社会福祉・相談援助の専門家を育成します。

→ P.17

間

“自分らしい学び”を実現し、ライフデザ

1 年次

多様な入門科目で
幅広い知識に触れる

春学期

■初年次セミナー

(1年次・春学期)

基礎的なアカデミックスキルの修得。
先輩 SA (Student Assistant) や教員のサポート
のもと大学での学びをスタート。

■人間学

(1年次・秋学期)

“人間”という共通の幹を考えることで、
自分の学びを方向づけていく。

秋学期

2 年次

知識を発展させ
自分の学びを見つける

春学期

■文学部の学びとライフデザイン

(2年次・春学期)

自分だけのライフデザインを描く。さまざまな場で活躍
する先輩や卒業生を迎え、興味・関心を人生につなげる。

■ウェルビーイングと文学部の学び

(2年次・春学期)

ウェルビーイング（幸福）とはなにか、個人と社会のウェ
ルビーイングをどう実現するか、ウェルビーイング向上の
方法、などについて学ぶ。

秋学期

ベーシック（基礎）科目

ゼミ選考

■5コース・1専修入門科目

- 英語文化への招待
- 日本語・日本文化入門
- 社会・歴史・人類文化への招待
- 表現文化論入門
- 哲学・宗教学への招待
- 社会福祉入門

社会福祉専修※

※1年次9月に選抜試験があり、
2年次から専修で学びます。

実習

教育理念

三 指 針

生命の尊厳の
探究者たれ

人類を結ぶ
世界市民たれ

人間主義の
勝利の指導者たれ

イン力を育てます

3 年次

ゼミがスタート!

5コースで専門性を深める

春学期

秋学期

コース登録

英語・英語文化コース

日本語・日本文化コース

社会・歴史・人類文化コース

表現文化コース

哲学・宗教・思想文化コース

4 年次

卒業研究で4年間の学びを
総まとめ

春学期

秋学期



ゼミ

CHECK!

3年次にコース登録し、ゼミがスタート。

卒業論文・卒業研究作成

実習

社会福祉士
国家試験

大学生活を自分でデザインして

舞台監督



世界を変えていく

ワクワクすること

自分自身が本当に

創立者の言葉や自由な学びが 可能性を広げるきっかけに

文学部の自由な学びを通して、自分自身の夢が4年間の中で想像以上に大きく動いたと感じています。障害者に対する世の中の偏見を変えていきたいという思いを、表現文化の世界や映画制作を通して世の中に広めていきたい。それが自分の一番ワクワクすることであり、自分にはできない使命だと感じたのです。

また、入学式で創立者が「私の後悔は、青年時代に語学を身につけることができなかったこと」だと話してくれたことが衝撃的で、ずっと心に残っていました。その言葉があったからこそ留学への挑戦や今の道につながったと感じています。

建学の精神を軸にした“人間学”が 舞台監督の仕事にも活かされる

社会人になって振り返ってみると、特に1年生の必修科目で学んだ“人間学”の授業は自分自身の人生に大きな影響を与えてくれたと感じています。創価大学で培った探究心や人間力、対話力というものが社会に出てからも大いに役立っています。

例えば私の仕事は、一つの舞台を作り上げるためにチームで動きます。観客の心を揺さぶる最高の舞台を作り上げるために一瞬一瞬が勝負であり、的確な判断や問題解決力が求められます。仕事を含め人生を歩む上で、常に創価大学で学んだ建学の精神を軸に考えることの大切さを実感しています。

PROFILE

水田 湧樹 さん
2020年度卒
劇団四季
(四季株式会社)



私のターニングポイント

4年生の時にアメリカ・ニューヨークへ留学したことです。これまでまったく興味のなかったミュージカルを初めてブロードウェイで観た時に感動!「自分もこんな空間を創りたい!」と舞台の世界を目指すきっかけになりました。国や宗教、価値観が異なる人々が、お互いが尊重し合いながら団結した時の力強さを肌で学ぶことができました。



〈 今後の夢・目標 〉

まずは日本のミュージカルをけん引する『劇団四季』で必要とされる人になれるように経験を積んでいきたいと思っています。最終目標は、創立者の生涯や、創価教育の精神・魂を元にして創ったミュージカルを、ニューヨーク・ブロードウェイで公演することです。創立者から学び、大切な友人たちとの対話から培った人間力を込めた舞台づくりに人生をかけて挑んでいきたいと思っています。

未来を切りひらいた卒業生たち

本質を掘り下げる経験が 新鮮で発見の連続だった

教員を目指すきっかけは、中学生の頃に「人間的にすてきだな」と思える先生に出会ったことです。高校で倫理の教科を通して“考えることの楽しさ”を知り、将来は高校で倫理を教えたくて、哲学を深く学べる創価大学の文学部を選びました。

大学のゼミで、対話を重ねながら“自己実現や幸福とは何か”という本質的な部分を掘り下げていく経験はとても新鮮で、毎回発見の連続でした。そこでの学びを通して客観的な視点を得ることができたと実感しています。また、生きていく上で、目的意識を持つことの大切さにも気づくことができました。

倫理という科目を超えて “考える大切さ”を伝えたい

卒業後は、自分の思い描いていた状況とは異なり、特別支援学校に配属されました。倫理の授業自体がないので、最初は戸惑いでしたが2年目を迎える今、この場所で生徒たちに関わることができて本当によかったと感じています。純粋で素直な生徒たちからは日々、教わるばかりです。

生徒にはさまざまな場面で“なぜだと思う？”と投げかけるようにしています。するとハッとさせられる答えが次々と出てきます。倫理の形に捉われずに伝えられることがある、そう気づくことができました。私自身も柔軟な発想を持てるようになったと思います。

教員であり続けたい

一緒に成長していく

生徒と一緒に学び



PROFILE

阿部 ゆりか さん

2023年度卒
東京都立学校
(特別支援学校)

私のターニングポイント

最初の2年間は、コロナ禍ですべてオンラインの授業でした。時間はたっぷりあったので、1年生から東日本大震災支援、クルド人難民支援、子ども食堂、大人食堂など、さまざまなボランティア活動を始め、4年生まで続けることができました。これらの活動を通して自ら動く大切さを学び、人間としての幅が広がる大学生活を送れたと感じています。



〈 今後の夢・目標 〉

生徒の言葉やアイデアを引き出し、素直に受け止めることができる教員でありたいと思います。“生徒と一緒に学び、一緒に成長していく”。教員と生徒がフラットな状態で対話できる関係性を大切にしていきたいと思います。環境、性別、障がいの有無などに関係なく、自分の頭で考えて未来を切り拓いていける人を育てる教育を目指しています。

グローバルな視点を身につけ 実践的な英語力と人間力を育む

グローバル社会に貢献できる実践的な英語コミュニケーション能力と異文化理解の力を備え、幅広い分野で活躍できる人材を育成します。



何を学ぶの？ 身につく力は？

- ◆ 英語学や英語教育学の分野の専門知識を身につけ、言語の仕組みや効果的な英語学習・指導法への理解を深めます。
- ◆ 英語運用能力を磨きながら、異文化理解力を養います。また、通訳・翻訳の理論と実践を学びます。
- ◆ 英語文学を通じて、その背景にあるヨーロッパ・アメリカの歴史や哲学に触れ、英語を取り巻く文化や社会への理解を広げます。

Pick up 科目 (授業)

英語音声学

比較文化

英語学概論

Communicative English

英語グローバルコミュニケーション

英米文学概論

英語と国際理解教育

日英翻訳演習

第二言語習得論

etc.

目指せる 資格

教員 (中学校：英語、高等学校：英語) / 英語検定各種

目指せる 職業

英語教員 / 通訳・翻訳者 / 客室乗務員 (CA) / ホテルスタッフ / 公務員 etc.

教員の声

グローバル社会に必要な専門性と柔軟な思考力を育もう

藤本 和子 教授

英語・英語文化コースでは、英語コミュニケーション、英語学、英語教育学、日英比較文化、英語文学、通訳・翻訳の6つの分野・領域を学びます。語学力を磨きながら、英語の本質や習得のしくみ、英語圏の文学・文化・歴史を深く理解し、異文化理解力を養います。留学や異文化交流によって、グローバル社会で求められる専門性と柔軟な思考力を身につけます。実践的な学びを通じて、企業や官公庁への就職、国内外の大学院進学、中学・高校の英語教員など、幅広いキャリアの可能性が広がります！



幅広い視野で、世界に向けて 「日本」を発信する力を育てる

母語である日本語を、学問的に深く理解し、客観的に言語を分析する力を身につけることで、国際的な場でも「日本」や「日本文化」を発信できる人材を育てます。



何を学ぶの？ 身につく力は？

- ◆伝統的なものから現代のポピュラー・カルチャーに至るまで、日本の文化、社会、歴史への理解を土台に、日本語と日本文学に関する幅広く体系的な知識と問題解決力を身につけます。
- ◆言語学的・地理学的・歴史学的な視点を踏まえ、異なる地域との交流や文化にも目を向けて、「日本」と「日本文化」を諸外国へ発信する力を養います。

Pick up 科目（授業）

社会で通用する日本語	対照言語学
文化記号論	多言語社会と言語政策
日本近代文学講読	国語科教育法
日本語音声学	日本文化体験
海外日本語教育実習	etc.

目指せる 資格

教員（中学校：国語、高等学校：国語）／日本語教師

目指せる 職業

国語教員／日本語教師／編集者／小説家 etc.

教員の声

自分の言葉で日本の魅力を世界に発信しよう

斉藤 信浩 教授

私たちが暮らす「日本」には、どのような文化が生まれ、受け継がれてきたのか。伝統文化からポップカルチャーまで「日本」を学び、他の国や地域との交流や文化の混ざり合いにも目を向ける。自分の言葉で日本の魅力を世界に伝える力を養い、国際社会で活かせる知識やコミュニケーション力を身につけます。本コースでは中学・高校の国語の先生や、外国人に日本語を教える日本語教師を目指すこともできます。世界とつながる未来を切り開くために、日本を世界へ発信しよう！



個人・社会のウェルビーイングの実現に役立つ 本質を捉える洞察力と共感力を磨く

物事の本質を捉える洞察力と多様な人々への共感力を養い、個人や社会が抱えるさまざまな問題を解決するために主体的に行動できる人材を育成します。



何を学ぶの？ 身につく力は？

- ◆文化人類学・社会学・歴史学・地理学など、人間の社会的・文化的営みを理論的かつ長い時間軸、広い空間軸で捉え諸科目を合わせて学ぶことで、多角的で長期的な視点と本質を捉える洞察力を磨きます。
- ◆教育の場や地域社会、個人・社会のウェルビーイングの実現に役立つ構想力・実行力・コミュニケーション力を身につけます。

Pick up 科目（授業）

民衆文化の人類学	マンガの社会学	
家族の社会学	社会科教育法	
文化と権力の人類学	平和学	歴史と人間
フィールドワーク実習	日本中世・近世史研究	etc.

目指せる 資格

教員（中学校：社会、高等学校：地理歴史・公民）

目指せる 職業

教員／公務員／コンサルタント／企業営業職・企画職 etc.

教員の声

長期的・俯瞰的・多角的に考察する洞察力を養おう 井上 大介 教授

歴史学・社会学・文化人類学の3つの学問を通して、社会の中で力を持つ人（エリート）や、多数派・少数派の立場にある人々の暮らしや文化を学びます。たとえば、移民や貧困、ジェンダー、差別といった身近で重要な問題を取り上げ、なぜそのような問題が起こるのか、その背景にある歴史や社会のしくみを探ります。世界から地域まで、さまざまな視点で物事を考える力と、多様な人々への理解や共感を深める力を身につけます。



さまざまな芸術作品を深く理解し 人生設計や表現力向上に活かす

歴史に残るさまざまな芸術作品に触れ、感性を磨き、自身の表現力の向上やライフデザインに活かしていける人材を育成します。



何を学ぶの？ 身につく力は？

- ◆文芸批評理論・表象文化論・カルチュラルスタディーズ（文化研究）を中心として、芸術文化活動および表象芸術作品に対して的確な鑑賞力と批評分析力を養います。
- ◆読解・鑑賞・批評の学修を通して、将来のライフデザインおよび個人・社会のウェルビーイングの実現に役立つ構想力・実行力・コミュニケーション力を身につけます。

Pick up 科目（授業）

世界文学

文芸創作

映画論

神話とフォークロア

演劇論

ダンスと身体表現

映像表現演習

作詞・作曲法演習

美学美術史

etc.

目指せる 職業

作家／編集者／作詞家／作曲家／文芸評論家／シナリオライター（番組制作会社）／テレビドラマ制作のディレクター／お笑い芸人／声優／俳優／教師 etc.

教員の声

さまざまな芸術作品に触れながら、その魅力に迫ろう
寒河江 光徳 教授

表現文化コースの魅力は、人々の心を魅了してやまない、さまざまな芸術作品に触れながら、その魅力の秘密に迫れることにあるのではないかと思います。小説・映画・舞台芸術・美術など、表現の多様な「かたち」を学ぶだけでなく、それぞれのジャンルが連動し合って芸術がつくられている様子を多面的に理解することができます。また、表現の最前線で活躍されている方々の生の声を聞くことができます。表現文化コースにて、ともに「新しき大文化建設」を目指していければ光栄です。



学問と実社会を自由に横断する “真の知性人”を育成します

哲学、倫理学、宗教学の分野において、世界的な水準から
見ても高いレベルでの学問的知見を身につけ、研究課題を
設定・発見・解決する力を持った人材を育成します。



何を学ぶの？ 身につく力は？

- ◆古今東西の知見をふまえ、人間の本質や価値、幸福（ウェルビーイング）について深く考え、自ら問いを立てる力を養成します。
- ◆正しさ、善さ、美しさとは何か。哲学、倫理学、宗教学を幅広く学び、自分の世界観、価値観を確立していきます。
- ◆PBL(問題解決型学習)などの実習、体験的学習を積み重ね、学びを日常に活かし、課題発見と課題解決能力を高めます。

Pick up 科目(授業)

仏教思想概論	日本思想史	芸術哲学入門
実践倫理学	心の哲学	科学哲学
人間学外書講読(西洋古典語)		
人間学外書講読(サンスクリット語)		キリスト教文化史
哲学概論	倫理学概論	etc.

目指せる 資格

教員(中学校:社会、高等学校:公民)

目指せる 職業

IT/コンサルタント/公務員/出版・報道関係/教員/鉄道・運送関係/教育関係/観光業 etc.

教員の声

普遍的な問いに、歴史上の偉人と対話しながら挑もう
伊藤 貴雄 教授

哲学・宗教・思想文化コースでは、世界中の哲学や宗教の歴史から、現代社会のリアルな問題まで、幅広く学びます。哲学や宗教は、何千年もの間、人類が悩んだときに立ち返る「知の宝庫」。「私たちは今、どんな時代を生活しているの?」「愛って何?」「幸せとは?」「人生の意味って?」こうした根本的な問いに、歴史上の偉人たちと対話しながら挑んでみませんか? 論理的に考える力、多角的な視点、そして自由でユニークな発想を身につけ、自分なりの答えを探していきましょう!



くらしを支えるエキスパート 「社会福祉士」を育成します

高齢者や障がい者、児童など、社会的弱者が抱える問題を的確にくみ取り、高度な専門知識と技術を用いて、社会福祉・相談援助の専門家を育成します。



何を学ぶの？ 身につく力は？

- ◆多様な人々の「協働社会」をどのように実現させるかを福祉の視点から学び考え、社会福祉の役割や働きを通して、福祉の社会づくりを実践できる力を養います。
- ◆社会福祉士国家試験に向けて、社会福祉の原理と政策、児童福祉論、障がい者福祉ソーシャルワーク演習などを学びます。

Pick up 科目(授業)

心理学理論と心理的支援 地域福祉と包括的支援体制

児童福祉論 障害者福祉 高齢者福祉

貧困に対する支援 権利擁護を支える法制度

ソーシャルワークの理論と方法 ソーシャルワーク実習

etc.

目指せる 資格

社会福祉士(国家資格)／
社会福祉主事

目指せる 職業

公務員／福祉事務所職員／
医療ソーシャルワーカー／ス
クールソーシャルワーカー／
地域包括支援センター職員
etc.

教員の声

社会福祉学や新しい支援について“実践”を通して学ぼう

西川 ハンナ 准教授

社会福祉学は、社会構造に根ざした問題を深く掘り下げ、特に生活に困難を抱える人々への支援のあり方を考える学問です。現在の福祉サービスや解決方法を学び、地域の人々や福祉従事者がどのように新しい支援を創造しているのかを実践を通じて学べる点が魅力です。また、八王子をフィールドにした実習や福祉体験を通じて、地域密着型の学びができることも大きな特徴です。



教えて先輩！

文学部の魅力って？

本当に学びたいことが見つ

「英語・英語文化コース」「日本語・日本文化コース」「社会・歴史・人類文化コース」「表文学部での学びを通じて、何が身につき、どのように将来の夢や目標が広がっていったの

01



多様な文化背景への理解を深め

世界をつなぐ存在になる

英語・英語文化コース

高野 真美 さん

4年

出身：青森県立青森東高等学校

文学部での学びを通して異なる文化をもつ人と接する際、相手の視点に立って言葉を選ぶ力が身につきました。ロシア語の授業で愛想笑いの文化がないと知り、文化の違いを意識したのがきっかけです。英語を話す時も、文化や価値観の違いを理解し、相手を尊重する姿勢を大切にしています。

ロシア語でのインターンシップでは、異文化・異言語の環境のなかで大学での学びが評価され、「真美のようにになれるなら、創価大学で学びたい」と言っていたが、学びの価値を再認識。今後は、言語や文化の壁を越えて活躍できるグローバル人材を目指します。



日本のすばらしさを再発見

世界の人々へ発信していく

文学部での幅広い学びを通して、日本人が持つ独自の感性や美意識、日本語や日本文化のすばらしさを再発見・再認識することができました。また、多様な考え方や価値観に触れたことで、物事を一方向からではなく、多角的に捉える視点が身についたと実感しています。

将来は、地元・北海道に戻り、観光業を通じて地域を盛り上げたいと考えています。特にホテル業界に関心があり、文学部で培った言語力や、日本語教育で身につけた異文化理解・コミュニケーション力を活かして、外国人観光客に北海道の魅力を伝えられる存在になりたいです。



日本語・日本文化コース

畠山 智美 さん

3年

出身：北海道苫小牧南高校

02

03



大学時代の経験を土台に

常にアップデートをし続ける

社会・歴史・人類文化コース

上梶 輝 さん

3年

出身：埼玉県立越谷高等学校

文学部に入学後、社会学、宗教学に触れるなかで、「これは興味深い!」とたどりついた学問が「文化人類学」でした。人類学の魅力は、量的調査ではなく、質的調査を重視する点にあると感じています。ゼミや卒業論文の研究活動を通して、実際に現地に足を運び、人と出会い、直

接話を聞いて、自分の目で見て感じ、時には批判的な視点を持ちながら考察する大切さを学びました。

卒業し、社会に出てからも大学時代に得た経験や考え方を土台として、常に自己を見つめ直し、アップデートしていけるような人でありたいと考えています。



かる、想像を超えた可能性が広がる

現文化コース」「哲学・宗教・思想文化コース」「社会福祉専修」を選択する先輩たち6名の声を紹介します。

でしょうか。

※学年は取材当時



音楽を軸に学びを深めることで 表現の幅や視野が無限に広がる

日頃から作詞作曲をしながらライブ活動をしています。所属するゼミの授業で、詩や小説、歌詞の分析をすることによって、表現の幅や世界観が大きく広がりました。また、文学や映画、演劇などの芸術、社会学や宗教・哲学など、さまざまな分野を学ぶことで、すべてはつながっているこ

とを実感。それぞれの背景や根底に何があるかを知ること、人の気持ちを理解する力や物事を柔軟に考える力が身についたと感じています。

卒業後は大学院で研究活動続けながら、社会や人の役に立てる行動力や人間力をさらに磨いていきたいと考えています。



04

表現文化コース

田路 大斗 さん
3年
出身：関西創価高等学校

05

「哲学」を学ぶ楽しさが 夢や究めたい道へつながる



哲学・宗教・思想文化コース

黒元 将利 さん
3年
出身：北海道滝川高等学校



入学当初は、国語科の教員を目指していましたが、幅広い分野の科目を履修する中で、哲学について学ぶ楽しさを知りました。その結果、心から探究したいと思える学問を選択することができたと思っています。本コースでは、東洋や西洋のくくりを超えて、世界的な視点で思想及び

思想史を深く学ぶことができます。哲学を専門的に学ぶことで、物事を論理的に考えて優先順位をつける力や人を励ます力が身についたと感じています。将来の目標は、哲学系の研究職に就くことです。後進の哲学研究のためになる成果を出し続けたいと考えています。



目の前の人を笑顔にしたい 資格を活かして地域に貢献

覚悟を決めて社会福祉専修を選び、国家資格取得に挑戦してよかったと感じています。

“目の前にいる人を大切にすること”を、福祉の視点から専門的に学ぶ中で、人間としても成長できました。児童・高齢・障がいなど福祉の支援を必要とする人だけでなく、多様な価値

観や個性を持つ人がいることを理解し、尊重する力を養えたと思います。

卒業後は地元のケーブルテレビ会社に就職を決めました。福祉の学びで培った人へのまなざしや地域理解の力を、番組制作や地域の人に役立つ情報発信に活かしていきたいと考えています。



06

社会福祉専修

天野 陽陽子 さん
4年
出身：愛知県立豊田北高等学校

“文学部STEP”

英語学習のピアサポートプログラムの一つである「文学部STEP」では、英語力の高い上級生が、“英語を学びたい”という1・2年生のチューターとなってグループ学習を行います。文学部生の英語力向上と学生の交流活動の活発化を目指します。



“教職課程”

本学部では、中学校I種（英語・社会・国語）、高等学校I種（英語・地理歴史・公民・国語）の教職課程があります。また、教職を目指す学生をサポートする体制も整えています。

あなたのなかにある「面白い」を、 未来を生き抜く“力”に変える

「面白い!」「興味がある!」という感性を磨きながら、自分で未来を切りひらく「人間力」と「ライフデザイン力」を培うためのプログラムやサポート体制が充実しています。

“日本語教員養成プログラム”

本学部では、日本語教師の資格を取ることができます。日本語教師とは、日本語を母語としない方々に日本語を教える専門的な知識と技能を持つ教員のことです。近年、国内のみならず海外においても日本語教師の需要が高まるなか、多くの卒業生がさまざまな分野で活躍しています。

“学部アドバイザー +ピアサポート”

担当教員が「学部アドバイザー」として大学内の諸機関と連携しながら、学習上の悩みや相談に対応する体制を整えています。また、後輩の学びをサポートしたい学生のためにピアサポートのスキルを学ぶ科目もあります。





“表現文化”の実践科目 (文芸創作、演劇表現、デザイン・アート)

作家、役者、映像制作、作曲家、アートデザイナーなど表現活動の最前線で活躍する方たちに表現活動について直接手解きをしていただくことができます。授業での学びだけでなくフィールドワーク的な演習も取り入れながら、社会に打って出る訓練も行います。



“哲学カフェ”

哲学に詳しくなくても大丈夫！哲学カフェでは、日常の素朴な疑問をきっかけに、みんなで自由に語り合いながら、自分の教えを深める体験ができます！

“ウェルビーイング”

文学部人間学科では、「ウェルビーイングと文学部での学び」や「ウェルビーイング基礎演習」などの専門科目を学ぶことで、幸せな人生とより良い社会を築くための「人間力」を育てていきます。

“社会福祉士資格”

「社会福祉専修」で所定の単位を修得すれば、4年次に行われる国家試験の受験資格を取得できます。合格すれば卒業時に「社会福祉士」の資格が取得できます。少人数制できめ細かな指導を行っており、毎年、社会福祉士の国家試験では、高い合格率を維持しています。

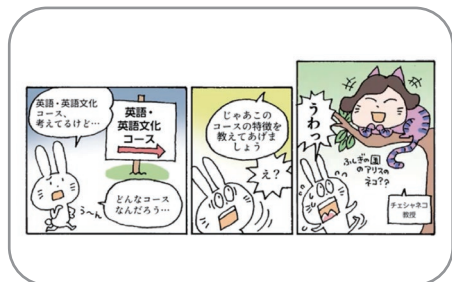


各コース紹介マンガ動画

文学部人間学科のコースと専修について、学びの特色や卒業後の進路などを、マンガでわかりやすく紹介しています。自分が興味のある分野を考えるヒントにしましょう。

※各動画をQRコードから視聴することができます。

英語・英語文化コース



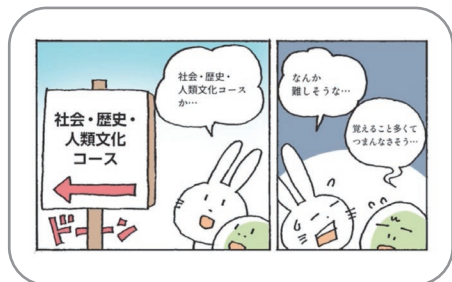
動画はコチラ

日本語・日本文化コース



動画はコチラ

社会・歴史・人類文化コース



動画はコチラ

表現文化コース



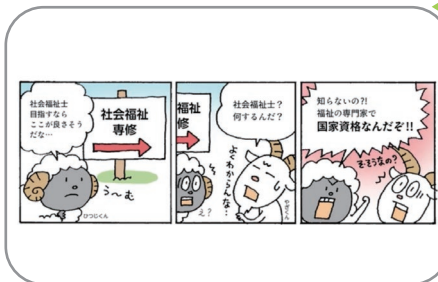
動画はコチラ

哲学・宗教・思想文化コース



動画はコチラ

社会福祉専修



動画はコチラ



SOKA University

文学部

文学部についてのお問い合わせ

〒192-8577 東京都八王子市丹木町1-236

TEL: 042-691-4617 FAX: 042-691-9310

www.soka.ac.jp/

